

# 99 認知症関連書籍を集めた「れもんブックス」、 赤ちゃんおはなし会0・1・2

京都府 宇治市東宇治図書館

## 基本データ

所在地	京都府宇治市 五ヶ庄三番割 36-5
職員数	4人
うち司書数	3人
蔵書数	約 66,000 冊
利用登録者数	約 68,000 人
年間貸出冊数	約 186,000 冊 (児童用図書貸出数 約 61,000 冊)

## テーマ・活動のねらい等

【テーマ】地域の課題解決、まちづくり、子供の読書啓発、子供に対するサービスの充実

【活動のねらい】

- 宇治市では、「認知症の人にやさしいまち・うじ宣言」をもとに認知症関連事業を展開している。地域のデイサービスセンター等へ職員が出向き、認知症対応型の出張おはなし会を開催した際、認知症の本があちこちに離れて置いてあるのはわかりにくいとの指摘を受けたことを受け、「れもんブックス」を設置することとなった。
- 定例のおはなし会は従来から実施していたが、2018年度より新たに「赤ちゃんおはなし会 0・1・2」を実施し、乳幼児期から本に親しむ機会を提供することに取り組むこととした。

## 取組・活動の概要

### (1) れもんブックス

- 2018年度より、認知症関連書籍を集めた常設の本棚「れもんブックス」を開設した。
- 本棚については、認知症関連事業を主に担当している市の所管課の紹介で、認知症対応型デイサービスセンターくりくまに協力頂き、センター利用者が手作りしたものを寄贈頂いた。
- 資料は、超高齢化社会と図書館研究会が選定する資料および京都認知症総合センターの「認知症に関する本の処方箋プロジェクト」を参考に選定し、信頼できる資料の収集に努めた。



れもんブックス

### (2) 赤ちゃんおはなし会0・1・2

- 0～2歳児とその保護者を対象に、隔月に1回、図書館が併設されているコミュニティセンターの会議室を会場として実施している。
- わらべ歌遊びや絵本の読み聞かせを中心に実施し、保護者に対しては、絵本を多数会場に用意したうえで、選び方や読み方のヒントを紹介している。会場では、当館にて作成した手のひらサイズのリーフレット「おすすめ赤ちゃんえほん」を紹介し、配布している。

## 取組・活動の工夫や特徴

### (1) れもんブックス

- 市の認知症関連事業のチラシ等を併せて配架するほか、2019年度はブックリストを作成し新たに配架している。

### (2) 赤ちゃんおはなし会0・1・2

- 事業実施に当たっては、保護者を対象とした子育て支援の視点からも事業内容を検討している。

(1) れもんボックス

- 2019年度は、新たに子育て関連書籍を集めた育児支援コーナーを設置する予定としているが、認知症対応型デイサービスセンターくりくまに本棚の製作を依頼しており、引き続き連携を図っている。



京都新聞朝刊山城

(2) 赤ちゃんおはなし会0・1・2

- 2019年度は、新たに子育て関連書籍を集めた育児支援コーナーを設置する予定としており、子育て支援事業の充実を図ることとしている。

